

各位

上場会社名 株式会社 ホーブ
 代表者 代表取締役社長 政場 秀
 (コード番号 1382)
 問合せ先責任者 取締役経営管理部長 吉田 周史
 (TEL 0166-83-3555)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年2月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,873	△40	△38	△46	△60.46
今回修正予想(B)	3,870	△63	△59	△64	△84.43
増減額(B-A)	△2	△23	△21	△18	
増減率(%)	△0.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成29年6月期)	3,722	△183	△177	△409	△537.48

平成30年6月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,782	△56	△53	△56	△73.78
今回修正予想(B)	3,780	△70	△66	△68	△89.68
増減額(B-A)	△1	△14	△12	△12	
増減率(%)	0.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成29年6月期)	3,444	△208	△200	△367	△481.71

修正の理由

(通期連結業績予想の修正理由について)

主力であるいちご果実・青果事業においては売上高・利益ともに概ね予定どおり推移いたしました。しかしながら、馬鈴薯事業の種馬鈴薯販売において、台風被害を受けた前年に比べ、春作向けとなる北海道産の仕入数量を確保することができた一方で、想定していた販売数量に至らず在庫を過剰に抱えることとなりました。また、青果馬鈴薯では、市場価格の低迷により、販売価格が仕入価格を大幅に下回ることを余儀なくされ、見込んでいた売上高・利益を確保することができませんでした。

以上の理由により、通期連結業績予想を修正いたします。

(通期個別業績予想の修正理由について)

上記、通期連結業績予想数値の修正理由と同様であります。

以上